



Weekly Report

人類に
奉仕する
ロータリー

2016～2017年度
国際ロータリーのテーマ
人類に奉仕するロータリー

2016～2017年度
名古屋瑞穂ロータリー会長のテーマ
さらなる前進

創会 立：1980年(昭和55年)1月10日
幹事 長：八木沢幹夫
副幹事 事：関谷 俊征
広報委員 星野 一郎
例会 日：毎週木曜日PM12:30～
会場：ビルトイン名古屋

事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3 AMMNATビル7F
TEL：052-211-3803
FAX：052-211-2623
MAIL：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

第1786回例会

～青少年奉仕月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2017年5月18日(木) 晴れ 第39回

司 会：鶴田浩会場委員
斉 唱：「我等の生業」
グ ス ト：米山奨学生 金瑩さん
鈴木雅登さん

副会長挨拶

市岡正蔵副会長

石原裕次郎の歌にもなっていますが、昔名古屋は「白い街」と言われていました。名古屋の特徴である広い道路と、公園や街路樹などの「みどり」が少ない名古屋の景観、その風景を称した歌と言われています。あまり良いイメージではありません。この歌は、まちづくりの景観「みどり」の事を言っています。名古屋全体で見た場合、ただ植えれば良いという事ではなく、景観・保全という観点から考えれば物足らず、みどりは増えていません。



現在名古屋市は、一定規模の建築工事を行う場合、都市緑地法や、みどりの街づくり条例で緑化を義務付けています。そういう意味で、商業施設・店づくりの企画、景観面においても「みどり」を取り入れる事は重要な条件です。

ところが、クライアントによっては必要最小限の緑化しかできません。駐車場の導入優先のため、街路樹の移設・撤去をしたり、街路樹がある事により、看板が見えない等、いろいろ言われます。一理ありますが、言いたい放題です。

また、近隣・地域社会でも、枝が越境してきた・落ち葉の掃除が大変・桶に詰まる等、「みどり」に対する様々なクレームがあります。そんな事が「白い街」に繋がる由縁・一因ではないかと思えます。

一番気になっている事が、街路樹の剪定です。最近ではインフラ設備の埋設化により、随分景観が良くなりました。そんなエリアでも、依然剪定が行われています。剪定を全く否定するつもりはありませんが、往々にして美しくありません。特に雑木(広葉樹)は剪定した枝から無数の枝が生えてみっともない姿になっています。その切り口には「こぶ」が出来、痛々しい樹になってしまいます。本当に残念です。住みよいまちづくりの観点に立て、もっと「みどり」に対しておらかなになることが大切かと思えます。次年度のライズラリーRI会長が環境保全奉仕活動の一環として、2018年4月22日の「Earth Day」までの間に1人1本の植樹を提唱しています。この取り組みは私達地球に住む人だけではなく、地球そのものを救う事に私達が気付くこととされています。

環境保全、この言葉を聞き「みどり」の大切さをより実感しました。私の仕事である、店づくりを通じて「白い街」と言われぬような、無意味な剪定を避けた、ナチュラルな「みどり」のある憩いの場・より良い景観・環境づくりを1人1本の植樹を見習い、引き続き取り組んでいきます。

ニコボックス

長谷川直樹ニコボックス委員

- 5月7日に家内が亡くなりました。ご厚誼、ご厚情ありがとうございました。
内田 久利さん
- 5月の総会で、11年間に及ぶ愛知県めぐき工学組合の理事長を辞任しました。21年間に及ぶ太陽電化工業(株)の代表取締役から会長となりました。
伊藤 豪さん
- 本日は31回目の結婚記念日です。また、5月27日は誕生日です。何歳かな？
堀 慎治さん
- 今日は21回目の結婚記念日です。色々あってイライラが募って我慢の日々。爆発しそうです。
田中 宏さん
- 来週23日は31回目の結婚記念日です。特別イベントはありません。
鳥山 政明さん
- 家内の誕生日にきれいなお花ありがとうございました。 岩本 成郎さん
- 新しいグローブ買いました。ちょっぴり嬉しいです!! 湯澤 信雄さん
- 今日、今年度入会予定者の鈴木雅登さんをゲストとして出席して頂きました。入会の際は皆さん宜しくお願いします。 市岡 正蔵さん
- 本日は15:00より野球の練習があります。くれぐれも怪我のないように。
鈴木 淑久さん
- 鈴木雅登さんゲストで参加です。入会予定者の方です。宜しくお願いします。
松波 恒彦さん

出席報告

長谷川直樹出席委員

会員65名 出席43名 (出席計算人数47名)

出席率 75.0% 5月11日は補填により 89.5%

幹事報告

関谷俊征幹事

- 本日は13:40から次年度予定者会議をヒルトン名古屋4階「梅の間」にて行います。
- 5月25日(木)19:00からRAC・IACとの合同例会をヒルトン名古屋28階「One O Five」にて行います。

委員会・同好会報告

米山奨学委員会:堀慎治カウンセラー

本日は名古屋瑞穂RCでお世話する米山奨学生金瑩さんに出席して頂いています。名古屋大学大学院の2回生で今年就職活動です。金融及び証券関係の上海勤務を希望しています。そういった枠を知っている方は是非案内して頂きたいと思えます。彼女にとって我々はお父さんくらいですが、声をかけて頂けると有り難いです。

野球部会:鈴木淑久さん・近藤茂弘さん

本日は15:00より大同特殊鋼星崎工場グラウンドにて野球部会の練習を行います。伏見通りを直進し247号沿い、大同町3の交差点から入れます。

5月24日(水)17:30から豊田市運動公園野球場にて豊田中RCと試合をいたします。上着と帽子は各自でご用意して頂き、ベルトは当日お配りします。

本日ユニフォームの上着と帽子のサンプルをお持ちしましたので、サイズをご確認ください。ズボンのみ注文分が届きましたので、本日お配りいたします。

卓話

村瀬俊高さん

新会員イニシエーションスピーチ

入会してからは1年ほどが経過いたしました。若輩者ということもあってまだ緊張しておりますが、先輩方からは暖かい言葉をかけていただき、楽しく過ごしております。本日は、アメリカで過ごした時を中心に話させていただきます。

私の父は日本特殊陶業株式会社に勤めておられて、あちこち転勤を経験しました。小さい時は電車が大好きで、母からは東海道線の踏切まで電車を見に行くと聞いています。学生時代は鈍行列車に乗って東京から名古屋に帰省しました。

中学生になると、父が海外に赴任することになり、家族でイリノイ州に移り住みました。当時は英語も全く喋れず、人種も違う私が受け入れてもらえるのかとても不安でした。しかし、アメリカでは異なる人種の子どもがいるのは当たり前で、私のような転校生に対しても寛容で、嬉しかったことを覚えています。ただ、転校早々、今では懐かしいソニーのカセットウォークマンを盗まれてしまったことは今でも強烈な印象として残っています。

アメリカでは高校が4年制となっていて、平日は現地の高校、土曜日は日本人学校に通う生活でした。現地校では英語で授業を受けつつ「ESL」という英語が母国語ではない人向けのクラスをとりました。半年近くが経つと、ある日突然英語が聞き取れる感覚が出てきたので驚きました。

アメリカでは各自が自分の興味や学習の到達度に応じて異なったクラスをとっていました。私の場合、英語はビギナー向けのクラスでしたが、数学では上のクラスに属していました。数学が特別できたわけではなく、アメリカでは生徒によって学習の到達度に違いがあり、平均的に日本の学生の方ができましたので、自然と上の方のクラスに入ることになりました。アメリカではできる人とできない人の差が激しく、日本の小学生レベルの算数をやっている人がいる一方で、未はハーバードかMITかと思うような優秀な学生もおり、一つの高校の中にこうもレベルの差があるのかと驚きました。また、私が通っていた高校には、タイピングを学べる実践的なクラスもあり、ここで得たスキルは今の仕事にも大変役に立っております。

高校での最初の2年間は、トラックやクロスカントリーのクラブに所属して、中距離を走っていました。高校を卒業する直前にはマラソンを完走しましたが、事前の練習不足がたたって、25キロ地点を過ぎたあたりからは地獄でしたが、根性で何とか走り切りました。完走後は2日ほど寝たきりに近い状態になってしまいました。弁護士になってからはハーフマラソンは何度か走ったことがあり、現在もダイエットを兼ねてたまに走っています。

アメリカでは、アメフト、野球、バスケットボール、そしてアイスホッケーが「4大スポーツ」と呼ばれています。私はその中でも、当時「神様」と呼ばれたマイケルジョーダンが活躍したバスケットボールの観戦にはまり、その観戦熱が高じてカードの収集もするようになりました。日本に戻ってからはカードの収集はしていませんが、アメリカの4大スポーツには、今でも関心を

持って中継を観ています。

アメリカでは、ファーストフードのチェーンに行くことが多くなりました。食事情は大雑把で、日本食が恋しくて仕方がありませんでした。また、私はお菓子が大好きなのですが、アメリカのお菓子は極端なくらいに甘く、日本メーカーのお菓子を買ってこないとスイーツにもありつけない状態になっていました。日本の食に対する意識というものは非常に高いということ、アメリカでの生活を通じて体感しました。

高校3年生になると、またしても父親の転勤があり、今度はカリフォルニア州のアーバインに住むことになりました。アーリントンハイツにいたときは冬が非常に寒く、酷いときは-20度になったりしたのですが、アーバインは年中暖かく、アメリカという国の広さを感じました。

アメリカの高校は18歳に卒業し、その後は日本人学校に通いながら日本の大学を帰国子女枠で受験する準備をしていました。無事試験に合格し、一橋大学に入学することができましたが、私は誘われるがままにアメリカカンフットボール部に入ってしまった。アメリカ帰りだからアメフトに興味があったと思われたかもしれませんが、実際は全くそうではなく、単に新歓の波に乗り遅れて所在なげにしていたところを、人数集めのために勧誘されて入ったというのが真相です。入部直後は筋トレに明け暮れ、それまで細身だった私の体は一気に大きくなりましたが、競技力は一向上達せず、自分の運動神経の乏しさを痛感しました。左膝の靭帯を切ったことで辞めることになりましたが、このときの経験から、私は体育会の務めを最後まで全うされた方は本当に凄いという尊敬の念を持つようになりました。体育会の中はそれまでの私では想像もつかないような世界であり、先輩から指導してもらったことは貴重な経験だったと思います。

アメフト部を辞めた私は、司法試験に挑戦してみようと考え勉強を始めました。最初は本に書いてあることが全く分からず、完全に壁にぶち当たってしまいました。大学を卒業する頃に法科大学院制度が立ち上がったので受験し、南山のロースクールに入学しました。法科大学院では大変良い環境の中で2年間勉強することができ、合格することができました。

振り返ってみると、私の人生は節目節目で幸運に恵まれており、ここまで来ることができたと思っています。父の転勤でアメリカに住むことになったという点もそうですし、帰国子女向けの枠があったおかげで日本の大学に入ることができました。司法試験の勉強をしていた際も、ロースクールに入ったおかげでより大きなチャンスを得ることができたと思います。名古屋瑞穂RCに入会させていただいたのも、偶然ご紹介いただく機会に恵まれたからなのですが、入会させていただき本当に良かったと思っております。私などより遙かに功なり名を遂げた先輩方と、親しくお話をさせていただけるのはまさにロータリーならではの、お話を聞かせて頂くだけでも大変刺激を受けております。先輩方の知識・経験の深さと活力には圧倒されるばかりですが、私も先輩方を見習って頑張りたいと思います。

例会のご案内

■今週の行事

5月25日(木) RAC・IACとの合同例会

場 所：ヒルトン名古屋 28階「One O Five」
時 間：19:00~20:30

■次週の卓話

6月1日(木)

テ マ：命と平和の尊さを歌う

卓 話 者：名城大学大学院講師

認定 NPO 法人きらめき未来塾塾長
ソプラノ歌手 下垣真希さん

■次々週行事

6月8日(木) なごやか例会

場 所：ヒルトン名古屋 4階「桜の間」
時 間：18:00~20:00